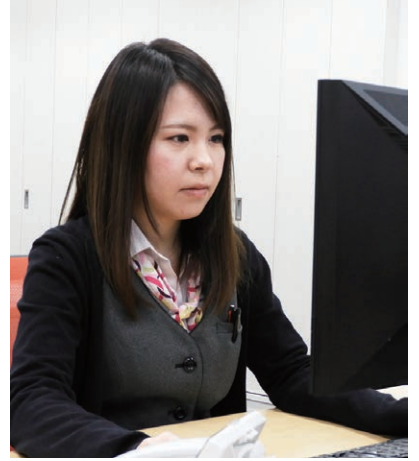


地域産業をサポート!

産業情報支援センター TEL0897-53-0010

食の創造館 TEL0898-65-7150

<運営> ㈱西条産業情報支援センター 通称:サイクス



今月のPEOPLE

一色美希さん

医薬品製造に係わる装置を設計・製造する株式会社トップシステム（ひうち）に勤務。開発の核となる設計チームの一員として、後輩の指導にあたりながら設計に携わる。

医薬品製造の舞台裏で尽力

一般事務採用から設計のプロに

「私」たちが手掛けているのは、医薬品などを製造する装置。効率良く、かつ衛生的に作動することが求められるため、細心の注意を払っています」と話すのは、(株)トップシステムで設計業務を担当している一色美希さん。CADソフトを用いて、各種部品や配管などの詳細を図に起こしています。部品が多い時には、一つの装置に対する作図枚数が100枚を超えることも。入社当時は一般事務として採用された一色さん。設計図の文字を修正する手伝いからCADソフトを使い始め、先輩技術者に学びながら徐々に設計力を身に付けました。専門的な知識を学んだ上で入社する方が多い中、未経験だった一色さんは相当な努力を重ねてきました。

高価な薬液を使用する医薬品の製造では、配管の中に薬液が残るのは大きな損失です。そのため、薬液を装置内にはほとんど残さず活用できる「プロセス残液激減システム」を開発。また、液体を冷却する「熱交換器」において、配管の温度差による伸び縮みで破損が生じる問題を、形状変更によって改善することにも成功。これらの設計や作図に携わった一色さんは、平成28年度に「科学技

設計チームの仲間と



▲一色さんが設計した製薬用の原材料を混ぜる設備



術分野の文部科学大臣表彰」を受賞しました。

「設計中は何度も打ち合わせを重ね、施工や工場への設置は可能か、メンテナンス性はどうかなども検討します。隅々まで注意を払って正確に作業を行い、完成後の現物を見たときには、達成感とともに製造チームの技術力に感心させられます」と話す一色さんは、装置の設計を通して日本の医薬品製造を舞台裏で支えています。

広報さいじょう
有料広告募集中!

あなたのお店や会社の宣伝に
広報さいじょうを活用しませんか?
詳しくは市ホームページをご覧ください
お気軽にお問い合わせください。



問合せ：市庁舎本館4階 シティプロモーション推進課
TEL0897-52-1204



あおば窯の恒例イベントお知らせ

初窯開き

2月11日(月) 午後1時～

富くじや、いのしし汁のお楽しみあります

あおば窯
西条市夷之山 300-1
TEL0897-55-5098

※のぼりを目印に